

教育委員会(事務局)の使命・役割を教えてください！



教育長 都築公人

◇ 教育委員会(事務局)は、学校経営グループと教育センターグループで構成し、義務教育全般に関することに取り組んでいます。「教育委員会や総合教育会議の開催」「教育基本構想」「学校教育支援」「学校施設管理」などを通して、子どもたちの健やかな成長に寄与することを使命としています。

◇ 教育の目指すところは、「生きる力」を育むことであり、高浜教育のキーワードは「12年間の学びや育ちをつなげる」ことです。そのため、教職員の資質向上、教育環境の整備、個に応じた支援の充実、いじめ・不登校対策等に取り組んでいきます。そして、「主体的・対話的で深い学び」により自ら学ぶ楽しさを体現し、子どもたちの自己肯定感と自己有用感を育むことが教育委員会(事務局)の使命・役割であると考えています。

どのような姿勢で課題に取り組んでいこうと考えていますか？



◇ 学校・家庭・地域が連携を深め、子どもたちの12年間の学びや育ちのつながりを大切に教育実践に取り組めます。

◇ 新学習指導要領の完全実施に向けて外国語活動・外国語科、プログラミング学習、プログラミング的思考やICTを活用した授業実践などへの取組を計画的に進めます。そして、「主体的・対話的で深い学び」を充実させる体制を構築していきます。

市民の皆さんへ、一言メッセージを！



未来を担う子どもがたくましく生き抜くために、多くの人と関わりながら学び、「できた」「わかった」という喜びを感じ、周りの人からも認められ、成長を実感することにより、「学び続ける力」を培うことが重要であると考えます。そして、自己肯定感と自己有用感を合わせもつ子どもの育成を、市民の皆さんとともに進めていきたいと思えます。ご理解とご協力をお願いします。

■ 編集・発行 ■

高浜市役所 企画部 総合政策グループ

TEL 0566-52-1111 (内線 365) FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月 平成30年4月



「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をめざして

平成30年度
高浜市では、こんなことに力を入れて取り組めます！

教育委員会 (事務局)の 実行宣言！



◇ 高浜市では、「住んでよかった!」「いつまでも住み続けたい!」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆さんとともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。

◇ まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの1年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意について、部局ごとに紹介します。



平成30年度 教育委員会(事務局)では、こんなことに力を入れて取り組みます！

アクション
1

異校種参観・異校種間連携事業を継続して実施します！

【担当 教育センターグループ】

教員が「学びや育ちをつなげる」という意識をもち、連携して子どもを育てるといった共通認識をもつことが課題です。

学びや育ちをつなげるために、子どもが行事等で交流し、子ども同士が互いの学びや育ちについて理解を深めます。また教員が互いの授業や保育を参観し情報交換をすることで教育観や指導法の理解を深めます。

具体的には…

- ◇ 異校種参観の充実・同校種参観の設定を行います。
12月までに実施
- ◇ 異校種参観シートの集約と活用を行います。
平成31年2月までに実施
- ◇ 異校種間連携事業の整理と充実を行います。
平成31年2月までに実施

第6次高浜市総合計画 平成30年度版アクションプラン No.13「異校種間連携事業」



▲異学年交流(小1-幼稚園)

アクション
2

高浜カリキュラムを推進します！

【担当 教育センターグループ】

地域に関心をもったり、主体的な学びができたりする高浜カリキュラムの構想が課題です。

地域に関心をもつには、高浜の人・こと・ものを学び、市民の一員として自分にできることを考え実践し認められることで自己有用感を高めます。

主体的な学びには知識の獲得や、それを生かす思考力が重要です。そのため効果的な授業実践の集約・活用を行います。

具体的には…

- ◇ 教科の目的を達成するICT活用授業実践の集約を実施します。
12月までに実施
- ◇ 外国語の小中連携を図るCAN-DOリストを作成します。
平成31年3月までに実施
- ◇ 高浜版プログラミング教育における全体構想を立案します。
平成31年3月までに実施

第6次高浜市総合計画 平成30年度版アクションプラン No.14「高浜カリキュラム推進事業」



▲「高浜市が育てていきたい子どもの姿」をカレンダーで周知

アクション
3

個に応じた支援を充実します！

【担当 学校経営グループ】

支援の必要な児童生徒の特別支援ファイルの作成と引き継ぎを確実にすること、教員の指導力・実践力のさらなる向上が課題です。

保護者と学校で情報を共有して作成した特別支援ファイルの引き継ぎをシステム化して、一人一人のニーズに応じた支援を継続的・発展的に行います。

全教職員の特別支援教育への理解をより深めるとともに、指導力・実践力の向上を目指した研修を充実します。

具体的には…

- ◇ 支援情報の連絡会の実情と問題点の把握をします。
7月までに実施
- ◇ 通級、特別支援学級担当対象の研修会の計画と実施を行います。
7月までに実施
- ◇ 特別支援ファイルの引き継ぎモデルの策定をします。
12月までに実施

アクション
4

高浜小学校(新校舎)の建設を着実に進めます！

【担当 学校経営グループ】

高浜小学校は、南校舎は築59年、北校舎は築51年が経過し、建替え・更新の時期を迎えています。

そこで、「学校を地域コミュニティの拠点に！」をコンセプトに、将来を担う子どもたちの学び舎として、地域ぐるみで子育て・子育てを支えていくための環境の充実を目指します。

今年度は、平成31年4月から新校舎での学校生活が始まるよう、高浜小学校等整備事業の第I期工事として、校舎棟の建設を安全かつ着実に進めます。

具体的には…

- ◇ 校舎棟の建設工事を安全に行います。
平成31年2月までに実施
- ◇ 校舎棟の建設後、備品等の速やかな引越を行います。
平成31年3月までに実施

第6次高浜市総合計画 平成30年度版アクションプラン No.9「高浜小学校等整備事業」



▲事業の進捗状況はウェブサイトでも公開中